

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 2年6月18日 様式SR-EB-01-F
証明書発行No. 2-15 標章No. 1128075

3年間保存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	甲南建機	管理No.	16-007	(装着機械)メーカー名	クボタ	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社						
型式	MTB300L	型式	CA40-6E	製造番号	31481	機械管理者氏名	町田宗才						
性能	295 kg	稼働時間	111 h	検査業者登録番号	第17号	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉小吉						
検査実施場所	町田機工株式会社 (宮)			検査年月日	2年6月18日	検査者氏名	山田 豊						
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)・接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		油圧装置(油圧式)	11	フィルター エレメント、 ケース	汚れ、目詰まり・損傷、 油汚れ、取付	目視	✓	
	2	シリンダー	油漏れ、ヒン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩耗、 取付	目視	✓			12	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、 モザルしゅう動部ブッシュ摩耗、 油漏れ、給脂	目視 スケール		✓		13	リーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	✓	
	4	アキュムレーター (油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、 むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	—	—		14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら 打ち、異音)、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	—	—
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		空圧装置(空圧式)	15	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、 緩み、エア漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—
	6	チゼル保持ピン 用拔止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓			16	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓			17					
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	9	取付けピン、 ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピンヘッド損傷、取付	目視	✓		操作	19	操作レバー等	ストローク、かた	目視 操作	✓	
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		安全車体	20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—
事業者要請 への等	次回特定自主検査実施年月 2年6月												
	組立前 グリス 注入して下さい												
補修等の措置内容													
照会No.	補修箇所及び不具合状況			補修年月日		補修実施内容							
3	グリス			2-6-18		注入							
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。												
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。												
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。												
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。												
記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし					
×	⊗	△	A	T	C	L	—						

3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]

証明書 発行日	2022年2月2日	特自検 標準No.	1128075
証明書 発行No.	2-15	定自検 標準No.	100420

メーカー名	クボタ	管理番号	C5-168	使用者住所 氏名又は名称	〒城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型 式	U40-6E	バケット容量	0.14 m³	機械管理者氏名	町田 宗才
製造 車体番号	31481	つり上げ荷重	0.9 t	検査業者登録番号	第 1 7 号
検査場所	町田機工(株) 八重山(常)	アワメーター	111 h	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 恒
検査年月日	令和2年2月12日	移動式 クレーン 定期自主 検査資格	(交付者) 建設荷協 沖縄県支部 (番号) 第30002659	責任者	
検査者氏名	比嘉 雅彦				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 排気色、排気管、排気管等のガス漏れ アイドリング回転(1250 min⁻¹)、無負荷最高回転(2300 min⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気管、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースのき裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットのき裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽、エレメントの汚れ・詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽、ラジエーター・パルプ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等のき裂・損傷・変形・取付	目視、スケール	✓	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	✓	
	7	起動輪、遊動輪	き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	8	上部ローラー、下部ローラー	き裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	✓	
	9	履 帯	シレーキ裂・変形・摩耗、ボルト・ナット取付、リンク・ブッシュき裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出し	目視、スケール、探傷器	✓	
	10	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老朽・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	✓	
	11	履帯調整装置	作動、調整ギルト等のき裂・変形・腐食・摩耗、油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	12	走行減速機	異音、異常発熱、ケーシングき裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
	制 動	13	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓
14					✓	
作 業 装 置	15	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	き裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	16	ツース	脱落、がた、摩耗	目視	✓	
	17	ブレード	き裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓	
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重長の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	
油 圧 装 置	19	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーチ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	20	フィルター	汚れ、目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	21	配管、ホース、高圧パイプ	き裂、損傷、老朽、ひび割れ、油漏れ、取付	目視	✓	
	22	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・*吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	23	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	24	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量(沈下量)、打さん、き裂、曲がり、揺れ傷	目視、操作、スケール	✓	
	25	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	
	26	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	27	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	28	逆止め弁(ブーム、アーム)	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					✓

(不許複製)

(社) 建設荷役車両安全技術協会作成

(社)建設荷役車両安全技術協会 編

証明書 発行日	2012年2月12日	特自検 標準No.	1128075
証明書 発行No.	2-15	定自検 標準No.	100420

3 年 間 保 存

C5-168

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
安全 装 置・ 車 体 関 係 等		a 操作レバー	ストローク、かた 起能、旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	目視、操作、スケール	✓	
	33	下部架台フレーム、ブラケット	き裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	34	旋回フレーム、ブラケット	き裂、変形、取付	目視	✓	
	35	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤき裂、ギヤ摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	37	旋回ロック	効き、き裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	38	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	39	キャブ、カバー	き裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割損	目視、操作	✓	
	40	カウンターウエイト	取付、ボルトのき裂・変形	目視、スケール、トルクレンチ	✓	
	41	座席（調整機構、シート、背もたれ）	座席調整、ロック作動、取付、シートベルト、損傷	目視、操作	✓	
	42	昇降設備、滑り止め	き裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
		a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓	
		(上部旋回体、キャブ/キャノピ)		目視	✓	
	44	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	45	計器類	作動	目視	✓	
	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
ク レー ン 装 置		モード切替スイッチ	エンジン回転速度 (H/min) 旋回速度 (b 秒) 外部表示灯点灯	エンジン回転計 ストップウォッチ 目視	✓ ✓ ✓	
	49	水準器	取付、損傷	目視	✓	
		角度検出器（ブーム、アーム）	損傷の有無 レバーの変形の有無、取付状態 配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視 目視 目視	✓ ✓ ✓	
		フックブロック	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓	
			ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓	
			ピン及びキープレートのき裂、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓	
			フックロックの格納状態	目視、操作	✓	
			フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓	
		荷重検出器	フックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓	
			フックの摩耗及び変形の有無	目視、スケール	✓	
			軸受け部のガタ、回転の内滑性	目視、操作	✓	
			損傷の有無	目視	✓	
			油漏れの有無	目視	✓	
		荷重計	配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
			モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓	
			荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓	
			荷重計の作業半径表示の異常の有無	目視、操作	✓	
			配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
		荷重試験	荷重計精度	操作、聴診	✓	
			ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	目視、操作	✓	
			ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓	
			上部旋回体の旋回能力の有無、異音	操作、聴診	✓	
			上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓	
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス 装置	★ ★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンジ等	✓	

要
請

次回定期自主検査・特定自主検査は令和3年2月です。

今後其作業前の保守点検は、確実に、行なって下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容			
照会No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★及び★★印は、安全法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。		
	記 号 交 換 修 理 調 整 締 付 清 掃 給 油 水 該 当 な し X △ A T C L -		